IoTを活用した健康まちなかウォークラリーシステム

www.livet.jp

【リブト会社概要】

当社は「医師達のあったらいいなぁ・・・をカタチにする」をモットーとした医療機器メーカーです。

これまでに在宅医療や嚥下機能障害の領域で、診断や予防の取り組みをおこなってきました。

本事業は、高齢者の健康を維持するための予防事業の一環として、取り組んでいます。

2019年6月より１年間、東京都立産業技術研究センターの公募型共同研究（※）として八王子市と共に開発。2020年7月からはリブトの健康推進事業として取り組んでいます。

※中小企業のIoT化支援事業 2019年度 公募型共同研究（テーマ設定型広域実証型研究）

- **会社名** リブト株式会社（livet Inc.）
- **所在地** 〒192-0046　東京都八王子市明神町4-9-1-301
- **設　立** 2007年12月25日
- **資本金** 2,018万円
- **代表取締役** 後藤 広明
- **TEL** 042-649-3491
- **FAX** 03-6745-8077 / 042-649-3492

予防　　診断

IoTを活用した健康まちなかウォークラリーシステム

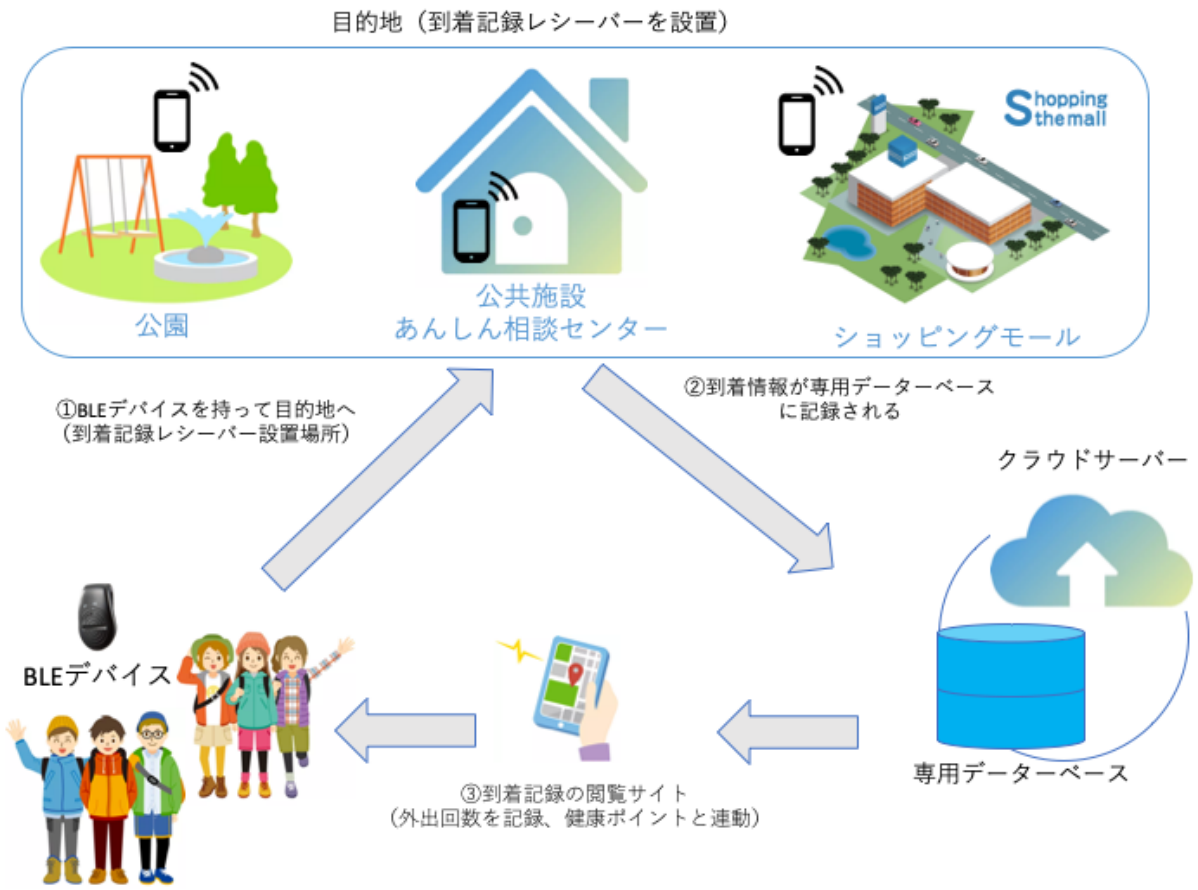
www.livet.jp

【開発背景とシステム概要】

- **寿命**と**健康寿命**の間には**約10年の差**があるといわれている。
- 不健康な状態は、**本人の生活の質**はもちろん、**医療費拡大**や**労働力低下**の要因となっており、**待った無しの社会問題**となっている。
- 高齢者自身も健康への配慮を行なっているが、個人で頑張る必要があり、**孤独な戦い**となってる。
- 一方、若者は様々なデジタルガジェットの普及により、自身の健康を継続する手段がたくさんあるが、**高齢者はスマホ保有していても使いこなすことが難しく**、その恩恵を行けることができない。

- 弊社が開発した「**IoTを活用した健康まちなかウォークラリーシステム**」は、**スマホが使えない高齢者でも参加できる健康支援システム**であり、自身の健康記録を維持するための機能が備わっている。
- また、**孤独な戦い**とならないように、**仲間と自身の活動を共有**する機能があり、**互いに声をかけやすい関係**を構築できる。

- 「**健康まちなかウォークラリーシステム**」によって促される**高齢者の健康寿命の延長**は、すなわち**生活の質の向上**、**医療費の削減**、**労働の担い手**として**期待**ができるものである。



IoTを活用した健康まちなかウォークラリーシステム

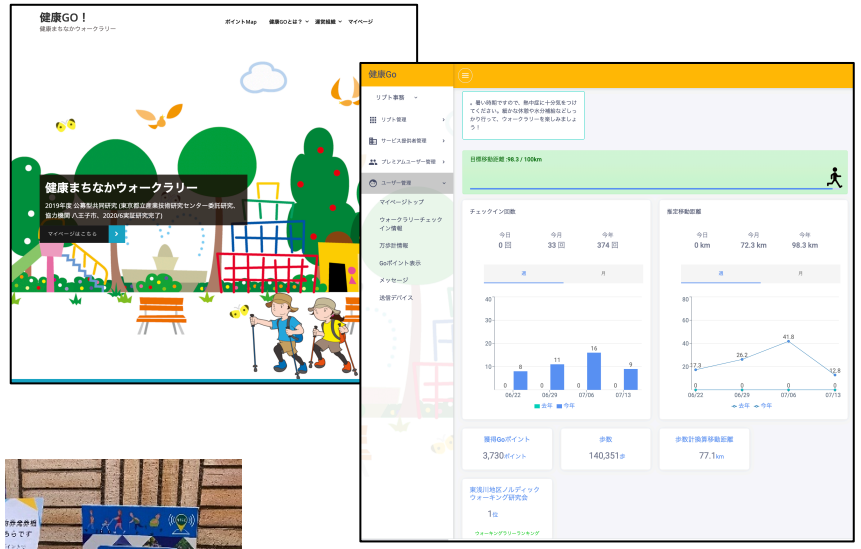
www.livet.jp

【システムメリット】

- スマホが使えない高齢者や子供でも使えるシステムを開発
- 外出記録から、推定移動距離を算出し、記録、表示
- サークル内ランキング機能があり、仲間と活動を共有でき、互いに声がかけやすい関係を構築
- 市販のBLEデバイス、NFCデバイスが使える登録装置も開発
- 健康寿命を延ばすことがミッションである、行政や地域包括支援センター、自治体からの要望を踏まえ、開発

実証研究を通じて拡張性の高いシステムが完成

①管理システム



②到着記録レシーバー

③BLEデバイス登録装置

④チェックインデバイス（市販品）

BLEデバイス（無線通信）

NFC（近距離無線通信）